

環境特集号

—ごみ減量・リサイクルの輪を広げよう！！—

第 36 号(令和 6 年 3 月発行)
豊能町都市建設部環境課
電 話:072-736-1190(直通)
F A X:072-738-3407

豊能町廃棄物減量等推進員を委嘱しました



令和 5 年 6 月 25 日(日)、国崎クリーンセンターの啓発施設ゆめほたるにおいて、推進員委嘱式を行いました。

各自治会から推薦を受けた 86 名の皆さんを代表して、各地区の幹事さんに町長より委嘱状が授与されました。

「廃棄物減量等推進員」ってどんな人？

町からの委嘱を受け、自治会の窓口役となって行政とも連携を図りながら、ごみの分別・減量と資源化に対する意識が住民の皆さんに根づくように活動していただく方々のことです。

ごみ減量化・資源化 PR 事業を行いました。

本町では、令和 5 年 11 月から 12 月にかけて「ごみ減量化・資源化 PR 事業」として、推進員の皆さまとともに啓発活動を行いました。町内の各店舗前や能勢電鉄の各駅前、「秋フェスタ in とよの 2023」の会場において、啓発物品の配布を行い、ごみの減量化・資源化を呼びかけました。

PR 活動には、町内の各店舗や能勢電鉄の皆さまのご理解をいただきながら実施できましたことを、厚く御礼申し上げます。今後も、さまざまな啓発活動にご協力をお願いいたします。



ごみの分別やリサイクルなどについて学習しました！

♡ひかり幼稚園（令和5年5月31日）で、環境学習を行いました



ひかり幼稚園では、3歳から5歳の園児の皆さんに、ごみの分別の話やリサイクルについてお話をさせていただきました。

子どもたちに、ごみのリサイクルにもっともっと興味を持ってもらうために、パッカー車を持ち込んで、ごみがパッカー車に入っていく様子や、フリキの箱を潰す様子などを見てもらいました。

町では、今回のような環境学習を通じて、子どもたちからの話を聞いて、保護者の方にごみの分別やリサイクルについて関心を持っていただくことで、ごみの減量・資源化につなげていきたいと考えています。

パッカー車の動きなどを、
間近で見ました。



食用廃油の回収に協力して、 大阪・関西万博へ参加しませんか？

「EXPO グリーンチャレンジ(以下「GC」)」に豊能町も登録しています。GCとは、「大阪・関西万博の開催をきっかけ」に、脱炭素行動を広げていこうという取組です。

廃油回収もその取組の一つで、GCアプリを通じて取り組むことが出来ます。あなたもアプリをダウンロードし、脱炭素行動に取り組んで、ポイントを獲得し、景品抽選に参加しませんか。GCの情報は、ホームページでご確認ください。なお、アプリのダウンロードは令和6年3月中旬を予定しております。



豊能町では、現在、食用廃油の回収を役場本庁と吉川支所で実施しておりますので、これまでどおり廃油を下記のボックスまでお持ちいただいた上で、ぜひポイントを獲得してください。

なお、食用廃油は、サラダオイルなどの植物性油に限ります。
平日の午前9時から午後5時まで投入可能です。



役場本庁 廃油ボックス設置場所

※ 役場本庁舎の正面玄関左、ATMの横にあります。

吉川支所 廃油ボックス設置場所

※ 吉川支所の正面玄関、向かって右側にあります。

第2次豊能町ごみ処理基本計画の検証(令和4年度)

ごみ処理基本計画の令和4年度の検証として下記のとおり報告します。

豊能町では、平成29年3月に策定した【第2次豊能町ごみ処理基本計画】のごみの減量と資源化について、下記の2つの目標を掲げています。

減量と資源化の目標＜2つの目標＞

平成29年度(2017年度)を計画の初年度とし、15年後の令和13年度(2031年度)を目標年度とする

1. 減量目標・・・1人1日あたりのごみ排出量(家庭+事業)を750 グラム以下に減量する
2. 資源化目標・・・生活系ごみ(家庭系ごみと集団回収、店頭回収)の50 %以上の資源化をめざす

最終年度の目標値に向けた、令和4年度の目標値は、

- ① 減量目標として1人1日当たりごみ排出量 766 グラム
- ② 資源化目標として生活系ごみの資源化率 40.8 % というものです。

令和4年度(令和4年4月～令和5年3月の1年間)のごみ量をもとに算出してみると、下記のとおりとなりました。

① 減量目標

令和4年度のごみ量	
ごみ排出量(家庭+事業)	5,185トン
3月末人口	18,377人
日数	365 日
H29年度目標(A)	766 グラム
1人1日あたり ごみ排出量(B)	773 グラム
(B)－(A)	7 グラム
目標達成結果	×

上記の①減量目標、②資源化目標の表を見てみると、いずれも目標値には届いていない状況です。

今後、目標達成のため、さらなる減量と資源化に取り組んでいただけるよう広報・啓発に努めたいと考えています。

減量と資源化には、町民の皆さんのご協力なしには成しえないことです。皆さんのさらなるご協力をお願いします。

② 資源化目標

令和4年度の資源化率	
生活系ごみ量(家庭+集団回収+店頭回収)	4,954トン
資源化量	1,451トン
令和4年度目標(A)	40.8 %
資源化率(B)	29.3 %
(B)－(A)	－11.5
目標達成結果	×

